



【教育目標】感謝と笑顔で、自分も周りも大切に作る小丸山っ子  
～自分から・知恵と工夫・思いやりの心～

# 小丸山っ子

TEL0767-52-5432 fax 0767-52-5433  
HP : <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/komare/>  
Mail : komarusho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立小丸山小学校だより5号 令和6年8月22日 文責：木本

## 保護者による前期学校評価の結果について

A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない E：わからない

	評価の観点	(A+B)/計
1	学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく伝えている	95%
2	学校は、読み・書き・計算など基礎基本の定着に取り組んでいる	95%
3	学校は、地域の自然、人材、文化などを取り入れた「ふるさと学習」を行っている	88%
4	学校は、すすんで本を読む指導を行っている	92%
5	学校は、あいさつができる子になるように取り組んでいる	87%
6	学校は、いじめ問題に適切に指導、対応している	79%
7	学校は、健康と安全について具体的な指導を行っている	90%
8	学校は、避難訓練や交通安全指導など安全管理への対応を取っている	94%
9	学校は迅速に必要な情報を発信している	96%
10	お子さんは、学校で学ぶことや友達と生活することを楽しんでいる。	93%

Web アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。「1・2・4・7・8・9・10」については、90%を超える肯定的評価を頂きました。今後も継続して取り組んで参りたいと思います。

- ★「3 ふるさと学習」については、震災の影響もあり取り組みにくい状況がありますが、「復興」をキーワードに2学期以降、全学年で取り組んでいきます。
- ★「5 あいさつ」については、地域の方や保護者の方から「挨拶にがんばっている」「気持ちのよい挨拶をしてくれる」などのお声を頂いているのですが、確かにまだしっかり身につけていないと感じることもあります。2学期も引き続き、家庭や地域の協力を得て、取り組んでいきます。また、「ありがとう」をたくさん使おうという呼びかけもしています。ご家庭でも一緒に取り組んでみませんか。
- ★「6 いじめ」については、否定的評価が4%、Eの分からないが17%という結果でした。いじめは高学年になるほど見えにくくなる傾向があるため、いじめがあるのか、学校が適切に指導しているのか分からないという回答が多いのではないかと思います。アンケート時だけでなく、「いじめはいつでも誰でも起こりうるものであり、被害者にも加害者にもなりうる」という認識のもと、いじめで苦しんでいるのに適切に対応してもらえないという児童を見逃すことなく、アンテナ高く取り組んでいきます。また、人権教育を充実させ、いじめ・いじわるをしない子の育成を目指していきます。

## 自由記載欄から

☆『ざっくりにはなりますが、クラス全体を伸ばしてあげる事ももちろん大事なことで、集団行動を学ぶ事のできる大事な場ではあるが、個々に目を向けてその子自身の能力をみていただくとありがたい。』

『多忙な中、面談を設けてくれている。面談の内容から、私達の子供をみてくれていることが分かる。他、何かあった場合、連絡をくれる。感謝しています。』

『こまやかに気遣ってご指導くださり、いつも本当にありがとうございます。困ったことがあったと子供が話す時に「それでどうしたの」と聞くと、必ず先生が解決してくださった、安心させてくださったといった結末のことばかりで、先生方のご配慮やご指導の力を感じております。』

一人一人の力を伸ばしたいと取り組んでおりますが、まだまだ不足している面もあるかと思  
います。また、ご協力お願いいたします。

☆『下校時に車で迎えに行くと、他の児童が「俺も乗せてほしい」と車のドアを勝手に開けたりします。断ると他の車に声をかけたりする姿をみかけます。子供達には「約束してないよ、勝手に乗せれない」と直接伝えてます。親御さんとトラブルになっても困るので、学校側でもお話してくれると助かります。』  
学校では、お家の方同士のお約束がない場合は乗せてもらわないと伝えてあります。一番心配なのは事故が生じた時です。ご家庭でも勝手に乗せてもらわないように声かけをお願いいたします。

☆『パソコンを持ち帰るようになり便利な事が増えた反面、教科書を持ち帰る事が減り、自宅で学習内容を振り返る事が難しくなりました。』

『連絡帳がパソコンに変わりましたが(3年生)、パソコンだと本日の宿題が何かを確認するのが、親は面倒です。(子供は把握しているようですが)』

『荷物が重くなるため、なるべくパソコンを持ち帰らせないで欲しいです。』

震災後、非常時やタイピング力向上を考慮し、パソコンを家へ持ち帰り、学習に活かしてもらう取組をしてきました。学年等によっては、荷物の重さなど課題があります。2学期からは基本、1～3年生は学校保管、4～6年生は持ち帰りとします。ただし、1～3年生であっても持ち帰りを基本としたいご家庭、4～6年生であっても家のパソコンで同様の作業が可能のため学校保管をご希望の方は担任までご連絡ください。

☆『人生初の宿泊体験で、成長して帰って来たと感じている。』

『学校どうだった?と聞くと、笑顔でこんな事があったよと話すので学校生活は楽しく満足している様子でした。引き続きよろしくお願い致します。』

『高学年になっても、よく学校の話をお話してくれます。』

『いつも学校を楽しみ、元気に学習してくれているようです。先生方のお陰です。ありがとうございます。』

『学校へ行くと楽しいと言っている子供の様子を見れて安心しています。ありがとうございます。』

『いつも安全に学校生活を送ることができ、ありがとうございます。』

今回、初めて「10 お子さんは学校で学ぶことや友達と生活していることを楽しんでいる」の項目を入れました。これまでコロナ感染拡大や大地震など予想もしなかったことが起こりました。学校は、子供たちが安心して学び生活できる場所でありたいと強く願うと同時に責任を感じています。

☆『プール授業が中止になったが、別の施設を借りたりできないでしょうか。』

『プールが来年は使えるようになって欲しい。』

楽しみにしていたプールでの活動ができず、本当に残念です。別の施設へのバスの準備、費用、安全面を考慮し、今年度はプールの授業を行いませんでした。来年度のプールの目途も現時点では立っていませんが、要望し続けていきます。

☆『子どもを徒歩で送迎する際に、ほかの児童の子とすれ違いますが、高学年の子は特に大きな声で

しっかりあいさつしてくれるのでとても良いと思います。比較的みんなしっかりとあいさつしてくれています。』

このような挨拶に関するお声、嬉しく思います。「挨拶が伝わっているよ」と子供たちに伝えていきたいと思います。

### 自分から行動できるようになったことから

## 自分から

- ・自分で朝の支度をできるようになった
- ・朝起きる時間、家を出る時間、寝る時間など、親から言われなくても時間をみながら行動できるようになった
- ・声かけしなくても朝、バス時間に間に合うように家から登校している
- ・寝る前に明日の持ち物の再確認をするようになった
- ・朝、1人で起きれるようになった
- ・宿題は自分で済ませる 明日の準備をする
- ・図書室に寄る・遅れないで行く等、自分なりにめあてを持って朝の準備をするようになった
- ・朝決まった時間に着替えて学校に行く準備をするようになった
- ・6月中旬から友達と一緒に（親の付き添いなしで）朝学校に行けるようになった
- ・制服の着脱を自分で進んでできるようになった
- ・朝起きて、身支度を進んでできている
- ・勉強への取り組み
- ・百字帳をなかなか書くことができなかったが、自分から進んで書くことができるようになった
- ・自分から英語の勉強をしたいと言って、英語の教室へ通うようになった
- ・夕ご飯を自ら作ろうとする
- ・歯磨き、帰宅後の水筒洗い
- ・洗濯物の取り込み
- ・自分から友達の家遊びに行くようになった
- ・「小丸山小学校をあいさつ世界の学校にする」という目標のため、ご近所の方にもすすんであいさつしているようです（ご近所の方から挨拶がとても良いと褒められました）
- ・6年になり、友達と遊ぶことがとても積極的になった
- ・週末の朝食作り
- ・お友だちと遊びたいとか自分から積極的に声をかけるようになった
- ・体調の様子など、親からではなく自分で説明することができるようになった
- ・普通教室の友達と話せるようになった 会話も成り立つようです

## 知恵と工夫

- ・時間を逆算して考えているように感じる
- ・朝の登校は自分で時計をみて、決まった時間に家を出るようになった
- ・自分で時計を見て、時間を決めて、宿題や遊びをするようになった
- ・テストを意識するようになり、学習内容の復習をしている様子が見られるようになった（稀にですが大きな進歩）
- ・宿題の分からないところや、見聞きしたことで疑問に思ったことをパソコンで調べるようになった
- ・漢字ノートが綺麗に書けた際、先生がシールを貼ってくれるらしく、本人も嬉しそうに綺麗に書く事を心がけています★頑張っています！
- ・玄関の靴を履きやすいように並べられるようになった

- ・他の人の話を聞いたり行動を見て、自分の考えが言えるようになったり、今までの自分の行動を見直し、最上級生として行動出来るようになってきた
- ・ネットを使ってでもいいので、コミュニケーションを図っている
- ・自分の苦手なことを克服する努力が見られて親として安心していきます
- ・宿題は、いつもではないが、自分なりに何時からすると宣言し、宿題をしている
- ・朝は、かなりマイペースだが、時計を確認し、遅刻はしないよう行動している
- ・学校の様子を話すこと自分の気持ちを話すようになった
- ・委員会を自分から選んで取り組めるようになった
- ・次の日の教材や学童野球の準備を自ら確認することや、ゲームの時間と宿題の時間を切り替える自主性が育ってきた
- ・他の人の話を聞いたり行動を見て、自分の考えが言えるようになったり、今までの自分の行動を見直し、最上級生として行動出来るようになってきた
- ・家では学校のPCを利用し、友達ともグループ会話したり、分からない事を聞いたりとより繋がりを楽しんでいます
- ・和式トイレに抵抗がなくなっている



## 思いやりの心

- ・困ってる人を見たら助けてあげる
- ・知らない人達「大人、子ども、国籍の違う人」との輪の中に入って活動できるようになった
- ・人の悪いところを口にしない。よいところを見つけることができるようになった
- ・大人の人、近所の人に挨拶出来るようになった 学級や大勢の前で発言出来るようになった
- ・近所の人にも挨拶できるようになった
- ・学校の準備が自分でできたり、1年生に優しくできるようになったことに成長を感じる
- ・弟ができない事があると、助けてくれている
- ・病院やお店に行っても、「ありがとうございました」とあいさつできるようになった
- ・荷物を待ってくれたりなど、進んで声かけと手伝いができるようになった
- ・自分から気が付いて「お手伝いしましょうか」と声をかけてくれるようになった
- ・進んでお手伝いをしてくれるようになった
- ・近所の人たちに大きな声で挨拶をするようになった
- ・買い物の時、袋詰めやカート、かごの返却を手伝ってくれる
- ・宿題 親の具合が悪い時の家のお手伝い



## 小丸山っ子の活躍



- ☆いしかわ子ども交流センター七尾館イラスト（7月） **七尾館賞** 2年 山本 隆登
- ☆第40回石川県ジュニアサッカー大会（若葉旗・ひまわりほーむ争奪）U-11（7月7日開催）  
**第3位** セブン能登ジュニア（5年 寺田 空）
- ☆いしかわ子ども交流センター七尾館イラスト（8月） **七尾館賞** 2年 森下 結衣

## Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～ TEL 0767-52-0783  
受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜)

